

WACATE ワカテ マガジン Magazine Vol.33

🌸ご挨拶🌸

WACATE-Magazine をご覧の皆様、こんにちは。
WACATE-Magazine 編集部です。

残暑は厳しいですが、
風が涼しくなってきましたね。
季節の変わり目は体調を崩しやすいので、
皆さんもお身体ご自愛くださいませ。



少し季節はずれですが、花火を見てきました。
実は今年初めての花火だったりします。

10月のイベントラッシュにそなえて
今回はライトにお届けます。

WACATE-Magazine vol. 33
はじまるよー！

🌸お品書き🌸

【リレーコラム】

ワカテにキク

【雑談すべしゃる】

てすバナ語るっcha!

【リレーコラム】

Software Test Topics

【リレーコラム】

WACATE-Blog 出張所

【連載】

源太郎のソフトウェアテスト占い

【連載】

今月のSTAR☆

【あとがき】

🌸WACATE Topics🌸

現在鋭意 WACATE 2011 冬 準備中です♪

次回のてすバナは
10/15[sat]です♪

ワカテにきく

デビューの1年を振り返って
 ~WACATE 大好き☆みんなありがとう!
 yumiko さん

こんにちは。マサオさんからバトンを受け取りました yumiko です。今回の WACATE2011 夏に初めて参加してみて、予想以上の濃さと楽しさにすっかり魅了されて帰ってきました！参加されたみなさま、熱い2日間をありがとうございます！WACATE 自体は初参加でしたが、みなさんと出会ってからちょうど1年といういいタイミングなので、自分自身を大きく成長させてくれた感謝の気持ちを込めて振り返ってみようと思います。

自己紹介

製造業向け ERP パッケージベンダ所属。これまで関わった仕事は、SI、保守、外部向けサービス(トレーニング、ドキュメント作成)、商品開発でのテスト、部門内研修など。昨年度より商品開発部へ移籍。現在はテストや人材育成などを行いつつ、ソフトウェアやドキュメントの品質を上げるための活動も行っています。

いろいろ挑戦してみた1年

去年の夏にテストのことをちゃんと勉強をしてみようと思い立ってからちょうど1年。最初はほんの小さなきっかけだったのですが、社外のコミュニティやイベントに参加するようになったこともあり、今までにないくらいたくさんの経験をして多いに刺激を受けることができました。こうしてコラムを書いているのも1年前の自分から見ると不思議なくらいです。まずはテストや品質に関わるものでこの1年で初挑戦したものを順に書いてみます。

- ① テスト技法の存在を知り勉強を始める
- ② JSTQB-FL 取得
- ③ WACATE などテストに関わる方々と出会う
- ④ ドリル本勉強会をきっかけに勉強会に参加
- ⑤ 河野さんの SQiP ワークショップを受講
- ⑥ 覚えたテスト技法を仕事で試してみる
- ⑦ 社内でテスト技法の勉強会を開催
- ⑧ JaSST 東京に参加
- ⑨ テストだけでなく品質に興味を持ち始める
- ⑩ SQiP 研究会の特別講義を聴講
- ⑪ WACATE 夏に参加
- ⑫ テストや品質の全社研修を作る

●一気に広がった世界

こうして書き出してみると、毎月のように何かトピ



ちょしゃきんえい

ックがあったように思います。はじめはテストでうまくバグを出したい、という思いでテスト技法に興味を持っていただけだったのですが、どういうテストケースを作ればいいのか、なぜそのケースでよいのか、などを考えたりイベントに出たりしているうちに、徐々に興味の対象が広がっていきました。設計・開発や品質保証、テスト、レビュー、メトリクス、プレゼン、人材育成、技術文書作成、などなど。そうこうしているうちに、これまで仕事をする中でうまくいかなかった悩んでいたことが解決できそうなヒントを得たり、相談したり支えてくれる人に出会ったり、一緒にがんばる仲間ができたりと、たくさんの宝物をいっぺんに手に入れてしまったような気分です。

コミュニティのパワー

新しい技術を習得して仕事がますます楽しくなったのも大きな変化でしたが、それよりなにより、WACATE をはじめテストや品質に関わるみなさんとの出会いが私にとっては大切な宝物になりました。初めてでドキドキしながら参加した勉強会やイベントではフォローや紹介をしていただいたり、議論をする中で自分では気づけないことに気づかせてもらったり、たくさんのことを教えてもらったりと、一人で活動するよりもずっと多くの知識と経験と機会を得ることができました。テストはいろいろな分野の人が集まっただけでもおもしろいですが、とっても元気があって、イベントに参加したあとはいつもワクワクドキドキさせてくれます。まだまだ自分自身が学ぶべきことはたくさんありますが、私も新しいワクワクドキドキを提供できるようになれたらいいな、と思っています。みなさま、いつもありがとうございます。そしてこれからもよろしくお祈りします☆

ぽじゃま★パーティー

てすバナ語るっcha

■「そういえば、投稿戦士以外に

WACATE ファンの発信方法ってないよね・・・」

「ないなら創ってしまえばいいじゃない！」

↑ということのでっ☆

チャットルームを開設することになりました～

WACATE-Magazine の**新企画**として、投稿戦士以外のカタチで読者など WACATE ファンが関われるイベントとかできないかなあ？・・・という案から、チャットで座談会(分科会出張所的なもの)を開催したらいいんじゃないかなあ・・・という話になりました。

だいたい月1回開催で、その都度テーマを決めてみんなで語り合おう！という企画です。チャットの内容は Magazine に掲載します！

□ルールは今のところ以下のとおりだよ！

其の壱：

チャットの内容は WACATE-Magazine に掲載される前提です。したがってログを保存させていただきます。もしオフレコの発言がありましたら、その際に明確にしてください！なお、全部オフレコっていうのは受け付けませんっ！！www

其の貳：

テーマに沿った発言をしよう！（できるだけ・・・）
毎回テーマを決めます。そのテーマから大きく外れないようにご協力願います。
オーナーが沈黙し始めたらそれは脱線復旧のチャンスを狙っていると察しましょうwww

其の参：

悪口や誹謗中傷の類はダメよ！（冗談は、明らかにネタってわかるようにね♪）

其の肆：

対話とか論議を楽しみましょう。ROM だけ、ひたすら語り続ける、といった一方通行にならないように心がけましょう♪

次の開催日時(まあ夜です。パジャマパーティーですからw)、テーマ、申し込み方法はこのコーナーの最後に記載します。

オンラインという特性を生かして、各地のテスト大好きな仲間と繋がりたいと思います。皆様の参加をお待ちしております～す！！

時は Android テスト祭りの前夜・・・

やはり金曜なので 21 時ではまだ人も集まらず、ちょこっと個人的な話題などしつつ・・・

◆第7回

[21:34] 本格的に開始

開始メンバー：yumiko さん、いのみさん

編集部員 コヤマン、ばんばん

コヤマン：おお、気付いたらハーレム状態だ！^^

yumiko：お、ほんとだ。

コヤマン：よいでわらないかよいでわらないかー

いのみ：ハーレム。じゃ、真ん中にどうぞお座りください (e

コヤマン：なんだか説教されそうなポジションですがw

コヤマン：さーてw

コヤマン：んでは、いのみさんも来たとゆーことで、改めて始めますね。チャット。

コヤマン：では、先にお決まりの注意事項からー

1. チャットの内容は一部編集して Magazine に掲載されます。

※したがってログを保存させていただきます。

オフレコの内容等ございましたら、その際に明確にしてください。

※全部オフレコ！はダメよー！

2. テーマに沿った発言をしましょう！…できるだけ！w

テーマから大きく外れないようにw

3. 悪口や誹謗中傷の類はダメよん。冗談は明らかにネタってわかるよーに！w

4. 対話・論議を楽しみましょう。ROM だけだったりひたすら語り続けるのは

できるだけ避けましょう。

※オーナーはできるだけ全員に話を振るようにします。

なお、用事等で離席する際には「りせき」とチャットしていただくか

オーナーに個人チャットで「離席します」とお知らせください。

はい。では 3 時間を目安に終わらせますよん。

コヤマン：といっても 30 分経過しているので、24 時までを目安に！w

yumiko：らじゃ。

いのみ：はい。

コヤマン：とゆーワケで、今回のお題は…

コヤマン：「WACATE 2011 夏で、得られたこと！」

コヤマン：得られたもの、でも良いですよ^^

いのみ：仲間！

コヤマン：はやっw

yumiko：同じく！

いのみ：え？早かったですか？(^^)；

コヤマン：即答ですねw

コヤマン: f m

yumiko: 普段は東京だけでしたが、**全国の仲間ができました!**

コヤマン: うんうん^^

いのみ: あ。確かに全国津々浦々

いのみ: 個人的には**いろんな立場の人と知り合えたのが新鮮。**

yumiko: いろんな立場というと??

いのみ: **Web系、エンプラ系、組み込み系という系統の違いと、開発(製造)、テスター、管理者(Mgr)の立場の違う人たち**

コヤマン: うんうん^^

いのみ: そうですね >Yumikoさん

yumiko: たしかに。。

いのみ: **そしてみんなが「テスト」というひとつのことに向かって、いろいろ考えて・・・という場が、私には新鮮**でした。

コヤマン: 二人とも初参加だから、とても沢山のことに触れたんですね^^

コヤマン: よきかなよきかな^^

yumiko: いのみさん、WACATE 予習会がこういう場のデビューなんでしたっけ??

いのみ: はい。**実はWACATE2011 夏予習会が初めましてです。**

yumiko: なるほどー!

コヤマン: **二人とも、すっかりなじんでますよねwww**

yumiko: いつもお世話になってます<m(__)m>

いのみ: え。そんなことは・・・ない・・・と信じたい・・・まだ、もじもじしてますよ。(照)

yumiko: いのみさんは Web 系で仲間がたくさんできた感じに見えます☆

コヤマン: いや、二人の人徳というか、人柄だったり、吸収力だったり

コヤマン: **そういうのがとても上手に発揮されてる気がします^^**

yumiko: 外に出てみて、いろんなものに気づかせてもらって、感謝です☆

いのみ: そうですね。今回「ワークショップ」や「夜の分科会」で親しくなった人は Web 系が多かったかもしないです。 >yumikoさん

yumiko: いいところにも、そうでないところにも、いろいろ気づくことができました。

yumiko: **Web系は人数も多くて勢いがあるイメージです。**

yumiko: エンプラ系はちょっと勝手がちがうのかな、と思うことがあって、みっきーさんにはよくフォローしていただいています。

コヤマン: 確かに、各業界で色が違いますよねー

Web 系は新しい技術基盤なだけに、最新技術的なところがあったり

エンプラはお金の話でかなりシビアだったり

組み込みは命にかかわるのでシビアだったり

皆大変なのは変わらないかもですがw

コヤマン: f m

今は漠然とお話してもらっていますが、ちょっと踏み込んで聞いてみよーかなー

ゆみこさんの**今回気付いた、「いいところ」ってなんですか?**

yumiko: ん??何に対してのいいところですか??

コヤマン: いろんなところに気付いた。いいところにも、そうでないところにも。と言ったセリフの、「いいところ」^^

yumiko: あ、あれは外に出てみて、の感想で、今回のWACATEとは別なんですけど、よいですか?

コヤマン: 全く別だったりします?

コヤマン: 含んでると思ってるのですが^^

yumiko: ああ、そうかもしれないですねー。WACATEでのことはこれまでの差分しかみてなかったもので。。

コヤマン: WACATEに参加する=外に出るだと思うので

コヤマン: 似たような感覚なのかなあーと思ったのです

yumiko: そういう意味だと、けっこう前からドリル本勉強会とかに出てたので、あまり「外に出る」という意味では新しくはなかったかも。。

コヤマン: f m

コヤマン: では、あまり新鮮ではなかったかな?

yumiko: あ、いえ。新鮮な部分もありました。

yumiko: あれだけの濃いワークショップを初めて会った方々とこなしていくのは、とても新鮮でした。

コヤマン: f m f m ^^

yumiko: あと、自己紹介も、きちんとした形では社外でしたことがなかったので、まとめてポジベに書きだしたり、人に話すのも新鮮でした。

コヤマン: なるほどー

コヤマン: その新鮮な中から、「得たこと」って何かありますか?^^

yumiko: 自己紹介だと、**自分の経歴が変わってて、他から見るとおもしろいな**、というのがわかりました。所属している会社の立ち位置的にもおもしろい、といわれるのも新鮮でした。

コヤマン: なるほど。「客観的に自分が世間でどう見られるのか」という視点を得たワケですね。

yumiko: はい。社内にいるとわりと当たり前のことが話のネタになることに気づきました。

yumiko: あとは、**社内で自分の持ち味だと思うことが他でも通用するんだな**、とか。

コヤマン: なるほど。「自分の武器が割と通用する」という自信を得たのですねー

yumiko: はい。あと、**この分野はおもしろそう、っていう新しい知的好奇心をくすぐられたり**とか。

コヤマン: f m f m

コヤマン: **新しく注目すべきトピックスを見つけた**、と。

コヤマン: いいですね。視野が広がった感じ。

yumiko: はい。世界の広さもすごく感じました。

yumiko: はい。ものすごく視野は広がりました。

コヤマン: 素晴らしい^^

yumiko: **それで社内にもう一度目を向けたら、そのこと自体が今度は強みになることに気づきました。(気づかされました)**

コヤマン: いいですねー。加速してる感じですね。

yumiko: はい。とっても☆

yumiko: 今は、ものすごく視野が開けて、情報もものすごくたくさん入ってきて、取り込み過ぎて溺れそうになったので、少し整理したいな、と思い始めた頃です。

コヤマン: うんうん

コヤマン: 情報の整理は重要ですよ^^

yumiko: もう一度自分の立っているところをよく見て、そこから一歩ずつ歩いて行こうって思いました。

コヤマン: ^^

コヤマン: **地図とコンパス**を手に入れましたね

yumiko: はい。そんな感じがします。

いのみ: 地図とコンパス・・・冒険のはじまり。

コヤマン: ^^

yumiko: あとは、迷ったときに相談できる人たちがわかったし、そういう人たちが支えてくれてるって思うことだけでも、ものすごい財産を手に入れた気がします。

コヤマン: ふふ^^仲間、ですね^^

yumiko: はい☆

yumiko: あとは、**いろんなチャンスを与える人とか、自分が気づかないところに気づかせてくれたり。**

コヤマン: おお^^ **同志だけでなく、導師も**見つけたんですねー

yumiko: はい。しかも超一流の!!

コヤマン: うんうん^^

編集部員 softest Join!

コヤマン: では、次はいのみさんの話も聞きたいなー

yumiko: そうそう、いのみさんへ、バトンタッチ!

いのみ: |・) ときどき・・・

コヤマン: さて、いのみさんは今回沢山の知り合いと仲間が得られた、とおっしゃいましたが

その他に、「ココが新鮮だった!」という点はありますか?

いのみ: うーん。先ほど yumiko さんもおっしゃっていた**ポジションシートもそのひとつです。**

コヤマン: ポジベ、ですね?

いのみ: あう。そうでした。すみません。(TT) ポジベ

コヤマン: いえいえ^^ 慣れない言葉ですよww

いのみ: そう。ポジベ自体書くのが初めてで、どう書いたらいいか悩みました。

yumiko: 私もなやみました!

コヤマン: 僕も毎回悩みますwwww

いのみ: **参加表明から1週間以内の提出・・・で、何を書いたらよいかわからなくて、フォーマットのとおりに結局書いてしまった。・・・実は失敗したと思いました。**

softest: 最初のポジベって何を書いたらいいかわからないってみんな言いますよねー

いのみ: 当日、開始前にポジベ集を開くと、十人十色・・・いろいろな書き方が溢れている。

いのみ: **マインドマップで書く人もいれば、MySSなんて独自の方法を考えた人もいて、とにかく自己プロデュースかというかアピール力がすごかったです。**

コヤマン: ww

yumiko: 過去のを少しは見れたらいいのに、って思いました。

コヤマン: 記入例ですか? >過去の

yumiko: はい。テーマとか、雰囲気とか全然わからなかったの。。

コヤマン: f m f m

いのみ: また、BTS というテーマで聞いてみたいことをズバリ聞くために、あらかじめ BTS を作ってみて貼る! という人もいて、なるほど! と思いました。

softest: **かつてはデシジョンテーブルでポジベを書いた方もいましたね**

いのみ: **単なる自己紹介で終わらないところから、参加者のテスト知識に対する賞欲さが垣間見れて、面白い(興味深い) と思いました。**

いのみ: デシジョンテーブルw

コヤマン: いましたねw

yumiko: みてみたい。。

softest: チャットに参加してきたら聞いてみましょう > yumiko さん

yumiko: はい♪ > softest さん

いのみ: 自分に興味を持ってもらうことが自己紹介なのだと思えば、ちょっと落第点だったなーと反省です。

コヤマン: ネガティブシンキングな人、とゆーのはバッチリですねw

いのみ: え。反省している時点で既にだめですかw <ねがちぶ

コヤマン: いえいえ、今、ポジベ集見てたら、タイトルがw

いのみ: ええ。まあ、そもそもテストに関わり始めてそんなに経っていませんでしたので、業務を語れず・・・ネタに走ってしまいました・・・。

コヤマン: いや、いいと思いますよ^^
コヤマン: ポジペっていろんな意味があって、興味深いですよ。
いのみ: ちょっと自分のPR力が足りないなと思いました。
いのみ: ええ。ポジペ集は今読んでわくわく、にやにやします。
コヤマン: ^^

コヤマン: 記入例を出すと、そこに引っ張られるかもしれないと思って
コヤマン: なかなか難しいんですよー
コヤマン: 十人十色のポジペを見るには、例は無い方がいろんなの書いてくれそうでw

いのみ: 確かに、記入例は「例」なんだ・・・と思わず、記入する「項目」に考えてしまっていました。
いのみ: **工夫している人程、濃いというか何と言うか・・・イイ意味ですよ。もちろん!**
コヤマン: 水野さんは濃い...とw
いのみ: え。ちょっと待って! そんなこと無い!
(汗) ...どうするんですか、今度口聞いてくれなくなったら。
コヤマン: ダイジョブです。いいひとですから^^
いのみ: いのみは俺のこと濃いて%(..) メモメモ...とか言われたら泣きますw
コヤマン: ww

コヤマン: f m f m
コヤマン: いのみさんは、ポジペを書いてみて、濃い人と自分の自己PR力の不足に気付いたわけですねー
いのみ: 新鮮っていうと、他にもありましたよ。
コヤマン: f m f m
コヤマン: どんなのありました? ^^

いのみ: ワークショップでは先ほどの、「Web、エンプラ、組み込みでの系統の違い」「開発、テスター、管理者という立場の違い」で、班に集まった人が満遍なくいたので、**BTSに対する考え方の違いを聞くのは新鮮でした。**

ここらへんで、Moekoさん、しんすこちゃん(?!)、Join!

コヤマン: 特に印象に残った「違い」ってどんなものでしたか? ^^
いのみ: うーん。
いのみ: **BTS に書く必須項目として重要視するものがそれぞれで違いましたね。**

いのみ: **開発は何処で何の不具合が出たかを見たいので、タグ情報があって検索出きる方がいいとか。**
いのみ: **管理者は何処でそのバグが混入したか? 何処で検出されるべきだったのか? を見たいとか。**

いのみ: でも、テスターで起票する時はそこまで意識していないこともあって、なるほど・・・そういうところを気にしているのか・・・と思いました。

コヤマン: なるほど。
いのみ: 後は会社(組織)としてBTSに対する教育をしていたり、していなかったりとか?

コヤマン: 「視点の違いによる、重要度の認識の違い」ですね

コヤマン: うんうん
いのみ: そうですね。視点が違うと面白いです。
いのみ: BTS 起票に関して教育(研修?)をできない場合がほとんどで、大概は前に起票した人のを見よう見真似で書いたりしていますが、**2人1組で起票する・・・とか。工数としては、単純に1人で書くのより「2倍」かかってしまいますが、起票したチケットの差し戻しを考えたら、実は効率がいいんだよーという話が班の中で出てきました。**

コヤマン: おおー^^ BTSの教育に対する視点ですね^^

いのみ: はい。きちんと教育できる組織もあれば、そうでない組織もあって・・・どちらかと言えば、後者になることが多いですね。
コヤマン: うんうん

いのみ: 前に起票した人(のチケット)がイケていないと、真似しても結局・・・ということになるので。
コヤマン: うんうん。ペアで作ることで、バグピンポンの防止をするのですね。

softest: でも、真似するってエンジニアとしてはよくある学習方法のひとつなんですけど、
softest: **なかなか最初に出会うお手本がよいお手本とは限らないですよ。**

コヤマン: ですねえ^^ ;
いのみ: そうですね。よい手本ってどれだろう? と悩みます。

コヤマン: ペアでチケットを起票することで、ペアの相手が変わりやすいものは書けるってカンジですねー

いのみ: あ。ラストもう1個新鮮だったのがあります。
コヤマン: f m f m

いのみ: 夜の分科会で「初心者さんいらっしゃい」のグループに参加しました。そこで話されていたのは、「テストでこういうこと聞いてみたい」というもの。主に悩みとかです。

コヤマン: f m
いのみ: Web、エンプラ、組み込みと違いがあると、ひとつのテーマでも見方が違うので。

いのみ: Webだと自動化ツールSeleniumとかをイメージします。そして回帰テスト・・・というところ使ったりしますが、人命は預かる組み込み系だと・・・どうなんだろう? とか。

コヤマン: f m

いのみ: 組み込み系の方は、回帰テスト？自動化ツール？・・・うーん Web と違うので難しいとおっしゃっていました。

コヤマン: うんうん

しんすこ: 組み込みのハードウェアが絡む自動化は難しいですね。

いのみ: 深く突っ込む時間がなくて残念でしたが・・・。
如何せん参加者多すぎて (^_^ ;

しんすこ: QualityCommander お世話になってます。

コヤマン: うんうん

いのみ: そうですね。ハードウェアの自動化って？ってことみたいです。

しんすこ: ので、ライブラリだけ切りだして、移植層の手前までは PC で自動化したりしてました。

しんすこ: (ご参考)

コヤマン: ハードウェアが絡むとシミュレータや自動ロボットとか、モデルチェックとかが今のところ王道かしらん

しんすこ: うん。最後の以外はけっこうメジャーでした。

コヤマン: たしかに w モデルチェックはマイナーかも (^_^ ; ; ;

しんすこ: テレビなんかは、赤外線基盤買ってきてそれを制御してテストとか。

Moeko: 私も前のところ (ケータイ) は自動化してましたねえ・・・

コヤマン: f m

softest: テストツールを作るという楽しみ!

しんすこ: 大好きです w

コヤマン: いのみさんは、お話を聞いていると、やはり**視野や視点の広がり**を特に感じたようですね (^_^

いのみ: はい。割と偏ってしまうので、見聞が広がりましたね。いろんな世界でいろんな悩みがあって、興味深いです。

コヤマン: なるほど。地図が広がった感じですね (^_^

いのみ: あれ。コンパスがない? (汗

コヤマン: ww コンパスは、もう持っているのかしら?

いのみ: 地図広げて迷子になる・・・なんて嫌だー

コヤマン: ふふ (^_^ では、次はコンパス探しがいいかもですね (^_^

yumiko: 他のみなさんは、コンパス持ってるのかなあ? って聞いてみたくなりましたー。どうやって手に入れたのかなあ、とか。

しんすこ: おおー。

コヤマン: 僕は、持っていたことに気付いた、って感じですね。

yumiko: おお! もってた!

いのみ: 持っていたことに気づいた?

コヤマン: 初めての WACATE で。

yumiko: ええ? 詳しく!

いのみ: kwsk・・・か。(前回のマガジン参照)

softest: 小山さんのはじめての WACATE

ここでオウミさん Join!

ばんばん: **デシジョンテーブルのポジペの人追加しましたーw**

オウミ: こんばんわですー

いのみ: お。デシジョンテーブルの女王?

softest: デシジョンテーブルでポジペ賞を受賞したオウミさん、こんばんわー

yumiko: デシジョンテーブル!

オウミ: softest さんの御前ですし、テスト技法のありんこくらいです w

オウミ: (テスト技法⇒デシジョンテーブル)

いのみ: 御前 w 殿様ですか w

オウミ: www > 殿様

オウミ: 気にせず、話続けてくださいませ。

コヤマン: 僕の話してもなあ (^_^ ;

softest: 聞きたいです

コヤマン: う w

オウミ: ききたいです!

いのみ: うむうむ。聞きたいです

しんすこ: ぜひ!

コヤマン: では手短に w

端的に言うと (どこかで書いたかもですが)

まず、**世界が広がったのと、自分の立ち位置みたいなものがクッキリ見え**たんですよ。

で、話をしている、今まで自分が職場や会社、社会においてモヤモヤしてたのが、だいたいひとつの方向を向いている。

ああ、この方向を向いていたけれど、やっぱりもっと強く進んでいこう。と。そう考えたんですね。

すごいメタですけど、そんなカンジ w

しんすこ: f m f m

いのみ: 方向性に確信が持てたってことですかね? < もっと強く進んでいこう

コヤマン: ですね (^_^ > いのみさん

しんすこ: モヤモヤは、例えばひとつ挙げるとどんな?

yumiko: それがきになりますー。

いのみ: うん。きになります。

しんすこ: たぶん、誰かのモヤモヤひとりぐらいはヒットすると思うー。

コヤマン: あ、すごいメタな例だと、テストの社会的地位。

しんすこ: なるほど。

いのみ: う。w < 社会的地位

オウミ: 重い、けど大事な話ですね。

コヤマン: まあ、外国と比べるとねーというのものもあるし

yumiko: ムツカチー (*_*)

yumiko: あ、でも私もそういうの強く感じたかも！
いのみ: あ。お国柄の違いもありますね。テストをどう捉えているか。
Moeko: 私それイマイチよくわからないんですよね…そんなに低いですか？社会的地位
yumiko: テストする人にしか見えないことあるんだ！って気づきました。だから、どんどん発信しなきゃ！って。そんで、他にもないかなって考えるようになりました。

コヤマン: 日本では、開発からあぶれた人が送られる場として定着してしまったという背景があったりします。> moekoさん

しんすこ: **分かりやすいところだと、契約単価が低いですね。他の開発系業種と比べて。**これは厳然とある。

いのみ: コヤマンさんのわかります。開発できる人は開発で重宝される(だってお金取れるもの)。

コヤマン: なので、単価の問題が出てきたりしますw

Moeko: ふーん、そうなのかー

コヤマン: 乱暴な言い方をすると、日本の文化としてなぜか「開発できなきゃテストでもしてろ」というのが根強く残ってたりするんだなー

コヤマン: なので、しばしば「テスト屋のくせに」という言葉を吐くオッサンがいたりします

コヤマン: で、技術的な話でコテンパンにすると、急に態度が変わったりします

yumiko: それは**世の中のテスト屋にもっとがんばってほしいかも！開発屋から、テストして！って言われるくらい**の。

しんすこ: もちよ進めると、「どう作ったらいいっすかね」って訊かれます。

いのみ: 溢れた人でテストチームを作ったりすることが多いと、開発からはテストチームなんだから・・・と何でも期待される。

コヤマン: うんうん。> 「どう作ったらいいっすかね」とか「どう作る方がいいかな？」になりますね

yumiko: 設計書に何書いたらいい？とかも聞かれる人いますか？

いのみ: それは誰から？開発者からテストする人に対して？

しんすこ: うん。んで「何作るの？何が大事？メンテと変更どれぐらい？」って聞いてアドバイスします。

コヤマン: そうですよん>いのみさん

yumiko: はい。>いのみさん

コヤマン: あー。ちょいちょい

コヤマン: やっぱり短くならんかったw

コヤマン: WACATE で得たものーwwwwww

コヤマン: 僕の過去の話はいいんですw

いのみ: はう。そうでした。<WACATE で得たもの

いのみ: でも興味があるなー。この話題w

yumiko: はい。私も。

コヤマン: まあ、なんで**端的に言うと、地図とコンパスを手に入れた！ババーン！てなカンジ**でしたw

しんすこ: うわあ。端的ーw

yumiko: みなさんが、自分と同じような境遇のときに何考えてたとかきいてみたい。

コヤマン: 暗礁に乗りながら、よちよち進んでますw

いのみ: ほふく前進？

コヤマン: 似てるw

オウミ: (暗礁って聞いて海パン思い出した…重症だ…)

yumiko: www

コヤマン: 病気ですw

yumiko: いや、正しい？

コヤマン: 正しくねーwwww

オウミ: (海パンで匍匐前進…)

オウミ: (ちゃちゃ失礼しました)

コヤマン: すれて痛いww

Moeko: (私はKPTって単語を観るたびに、海パンタイム？って一瞬考えます…)

yumiko: www

オウミ: (www >KPT)

コヤマン: ノーwwwwwwwwww

しんすこ: www

yumiko: もうそれしか思い浮かばないー

コヤマン: アカーンwwwwwwwwww

オウミ: (Problemじゃなくてパンなのか…)

コヤマン: コラコラwwwwwwww

いつものように脱線w さて気を取り直して…

コヤマン: さて、忙しい中入ってきてくれたしんすこちゃんw

WACATE 2011 で得たものは？^^

しんすこ: はい

しんすこ: **1. ワークで同じ目的に向かって行くのにいろんな方法があるのを俯瞰してみれるようになってきた(慣れてきた)ので、他班のプロセスがとても刺激的でした。特にPFD。**

コヤマン: fm

しんすこ: **2. たまーにいる、「う！こいつ…やるっ！！」っていうやつとまた出会えた。俺に倒されるまで誰にも倒されるなよっていうライバル発見。超嬉しい。**

コヤマン: ^^

いのみ: 倒される？

しんすこ: **3. カレーマジでうまかった**

コヤマン: www

softest: 食べ過ぎに注意！

しんすこ: まじで700gぐらい太ったw

しんすこ: 言いたいことを3ついいましたw

いのみ: ドリンクバーじゃなかった。

コヤマン: 素晴らしいw 森崎先生のネタまで得たとはww

オウミ: 笑いのアーキテクチャ、ですね >ネタ

しんすこ: もう別途激論でしたよw
softest: ライバルがいるから、成長できる
しんすこ: そうそう
コヤマン: うんうん。ライバルというか、切磋琢磨できる相手って重要だよね^^
コヤマン: ま、負けらんねーっ！ってやる気が出る^^
しんすこ: **むちゃくちゃ大事。**
コヤマン: で、しんすこちゃんにはもひとつ質問
しんすこ: はい
コヤマン: 「得たいこと」で言っていた「本質」は何かつかめましたか?^^
しんすこ: おお。バグレポートを開発当事者以外が書くの、そろそろ無くなっちゃうのではないか。としたときになくしちゃいけない大事なものは何かをちゃんと考えておかないといけないなー、というアレですね(説明ゼリフ)
コヤマン: そそ^^

コヤマン: 説明さんきゅー♪
しんすこ: …わからなかったwwwww
コヤマン: 残念ッ!@@@;
しんすこ: どうしても、書く立場に感情移入してしまってた
しんすこ: 受け取る方にスイッチ出来なかったのが敗因です。
コヤマン: いやー、今回は再現しなきゃいけないかったしねえ^^;;
yumiko: それ、受け取るほうの何がわかったらわかるんでしょう??
しんすこ: うん。ワーク入るとそっちに集中しちゃいますしね。
しんすこ: **受け取るほうが大事だと思うこと、**です。
しんすこ: それも汎用的に。
コヤマン: 受け取る方が、どう使うか、なのでどれが大事か、かな?
しんすこ: **確実に最短で再現できる、というのは、たぶんひとつあるかなー。**
しんすこ: はい。

yumiko: ということは、受け取るほうっていうのは、開発者を想定していますか?
しんすこ: **最短でという単に時間の問題だけではなく、解析する範囲も最短で済むっていうこと**です。
しんすこ: 一般的にはそうですね。
yumiko: なるほど。。
しんすこ: 自動テストシステムは、もう既に近いモノありますけど、最終的には自動バグレポートシステムになると思うのです。
コヤマン: fm
しんすこ: そうしたときに、機械に「何が大事か」を予め教えておいてあげないといけなくて、
しんすこ: 今回のWACATEはその要素を考えるのにとてもしいきっかけだったと思うです。
コヤマン: うんうん^^
しんすこ: でした。

コヤマン: Quality Commander がわかりやすいけれど、テスト管理ツールと連動できるもんねー。
しんすこ: そうそう。
しんすこ: 落ちバグとかさー
コヤマン: かなり近いところまで来てるよね。
しんすこ: コールスタックで指紋とれるっしょ
yumiko: 落ちバグって何でしょう??
しんすこ: おなじコールスタックなら同じ原因ですよ。
しんすこ: 重複が機械的に処理できる。
しんすこ: えと
しんすこ: OSによって強制的に終了させられる不具合のことです。
しんすこ: 落ちバグ。クラッシュとか。
yumiko: なるほど。ありがとうございます。
Moeko: 使い道によっては悲惨になりますけどねーく落ちバグ自動登録
Moeko: あんまり早い段階で使っちゃうと、それだけですごい数のエラーが登録されて笑えることに・・・
しんすこ: 大抵読んだり書いたりしちゃいけないメモリ領域を触ることで起きます。稀にスタックオーバーフロー。
コヤマン: うんうん
コヤマン: ある程度安定しないと厳しいですよね^^;
しんすこ: そうそう。**そういうのを上手くデザインする仕事っていうのも、たぶんこれから出来るんじゃないかと。**
しんすこ: なきゃつくるー

コヤマン: まさにTABOKの発展だねー
しんすこ: あれはホントやられたw
softest: 落ちバグっていうんですねー。会社によって呼び名が違うのかなあ。
しんすこ: お。
しんすこ: 落ちバグ、またはクラッシュ以外って何かあります??興味津々。

しんすこ: あ、呼び名、です。
コヤマン: ウチは「ダウン」って使うな^^
softest: 「すとんと落ちるバグ」
いのみ: 自動バグレポートシステム・・・てことは、登録(起票)だけじゃなくて「解決しました」も自動?
Moeko: うちクラッシュ
しんすこ: おおおおおおお2
しんすこ: うん、ある程度いける>いのみさん
softest: 「たぶんメモリ破壊のやつ」
しんすこ: それ呼び名っていうか現象の説明やんww
softest: 笑
コヤマン: ww

ここでhiroiseさん Join!

コヤマン: では、そろそろもえさんの「WACATE 2011 夏で得たこと!」あるいはもの!聞かせてくださいませいし^^

Moeko: うーん・・・やっぱり会社によってインシデントレポートって違うんだあって

あと得たものじゃなくて新たな疑問みたいなものなんですけど、起票時に、みなさんインシデントレポートはかなりきっちり書くと思うんですけど、そのあとってルールあるのかな？とかワークショップ中に思いました

Moeko: そのあと=BTS 内でのディベロッパとのやりとり

Moeko: そこも語尾とか注意とかあるのかなーとか

コヤマン: バグのライフサイクルの話ですか？

しんすこ: あー。コメント欄とかで。

Moeko: いやいや、BTS 内でコミュニケーションとるじゃないですか。たとえば「ちょっと情報たりないから〇〇のログも取ってくれない？」とかみたいな

Moeko: そうコメント欄

コヤマン: ああ、そっちのやりとり、ね。

いのみ: ないんじゃないかな？

いのみ: 人によってばらつきがあった気がする。

コヤマン: ウチはそういった中間ステータス的なステータスを用意して、そのステータス変更のコメントとして書くなあ

Moeko: 結局コメント欄も全部ひっくるめて記録として残るわけだけど、元のレポート以外がどうなってるのかが気になりました

しんすこ: 「ログとれますー？」「とりましたー」「ありがとうございます。確認できましたー」な感じですかね。メールのやりとりみたいな。

Moeko: そうそう>しんすこさん

コヤマン: 気になるのは、やりとり内容？ルール？管理？

ばんばん: もえちゃんが、普段問題を感じている点をあげていただくといいかも？

Moeko: えと、個人的には何も問題感じてませんでしたけどコメント欄でのやりとり

Moeko: ただ、日本語で「語尾は〇〇じゃないと」とか

Moeko: 「丁寧な口調で」とか

コヤマン: ああ、文法？w

Moeko: そういうのを聞いて、「あれ？コメント欄ってあんまり無法地帯にしちゃいけない？」って

コヤマン: 文法というか、書き方の作法、か@@@:

Moeko: 文法もだし、なんていうんだろう？書く内容も、たとえばメールみたいに使っちゃいけないのかな？とか

Moeko: たとえばログ頂戴とか〇〇でも確認してとか、そういうのって BTS 上じゃなくてメールでやったほうがいいの？とか そんなことを思ったのです

ばんばん: BTS 上でやることを良く見受けれます。で、そういうことに気を使う組織はあると思います。ちなみに、作成時にも。今はメールが普及してきたのでコミュニケーションがとりやすくなりましたが、昔はインシデントレポートが唯一のコミュニケーションの場だった、というケースもありました。そういう文化を引きずっていると、作成時にも丁寧な言葉になることもあります。

ですます調がいいのか悪いのか、は、バグの内容そのものには影響しないことだと思うんですよね。それにこだわる必要はないと。そこは、各組織の文化によるのかな、と、私は思っています。

コヤマン: 同意>ばんちゃん

softest: 同意>ばんちゃん

しんすこ: 同意>ばんちゃん

Moeko: あー別にこだわっているわけじゃないんですけど（じゃあたとえに出すな

コヤマン: や、もえちゃんにそう発言した人がこだわってるかどうか、じゃないかな？w

Moeko: 要はコメント欄も含めて BTS だけどコメント欄ってあんまり適当に使っちゃだめかな？他の人はどうやってるんだろう？と

コヤマン: データとして後でまとめて使うときには、バラつきが少ない方がいい

コヤマン: という点で、ある程度秩序は持たせます

ばんばん: 情報として残すべきものは BTS 上でやりとりするほうがよい、と私は思っています。

しんすこ: 僕はー「結局どうなった？」をステータス問わず記入する特別なフィールドを用意して、コメントはカオス OK にします。

Moeko: ふーむ、会社によって結構違うところなんですわ

しんすこ: ステータス問わず、がポイント。凍結でも保留でも修正中でも、動かないレポートには必ず記載してもらいます。

Moeko: あとは WACATE で自分のあさましさを思い知りました(笑

コヤマン: たぶん、会社や組織によって違うかもですー

コヤマン: あさましさ？@@@:

yumiko: あさましさ？??

ばんばん: なんで？

ばんばん: (思わず意味確認しちゃいました)

Moeko: えーとあさましいとはちょっとちがうかな？でも、まあ私の立場的なところとか育った環境にもよるところもあると思うんですけど

いのみ: あさまし？

yumiko: なんだろう？?

Moeko: あとで社内に展開しよう、とかチームでシェアしよう、とか聞かされた時に、そんなこと一切思ってなくて、「私が勉強したものは私のもの」って思ってる私は自分の唐意地の悪さにぐさぐさときました(笑

Moeko: BTS の教育、もすごいそうだとは思うんですけど、「そんなことまでするの？」って気持ちも一方であったり

ばんばん: なるほど

コヤマン: f m f m

Moeko: うまくかけない人はその人がばかなだけじゃん

Moeko: と、思う気持ちが確かにあったりするのです

ばんばん: 確かにこれまでの環境に影響されるところですね。

いのみ: おお。そっか。どう関わっているかで違うかもしれないですね。<なんでそんなとこまで？

ばんばん: WACATE に参加して、その意識は変わりましたか？

コヤマン: うーん。底意地の良し悪しではない気がしますけれど^^;

オウミ: 私も、そう思います >底意地の良し悪しではない

いのみ: 社内展開やチームでシェアできる立場であるかどうかで、できるかどうかが変わってくるから、意地悪とはちがう気がする。

Moeko: いやーシェアはどんな立場でも出来るとは思ってます

Moeko: その提案が受け入れられやすい立場かそうじゃないかはあるかもしれないですけど。

ばんばん: でも、自分で得る力は必要なんで、そういう意味では「得たものは私のもの」という意識は間違っていないと思いますよ。

Moeko: WACATE に参加されるような方たちとは勉強も Knowledge sharing もしたいですね!

いのみ: あ。シェアはできるか。派遣さんがプロパーに・・・とか、二次受けが一次受けに対して・・・とかを想像していました。

Moeko: だけどそうじゃない人 (向上意識が無い人) には一切そういうのやる気ないです

Moeko: 何が変わったかといえば、WACATE に参加して余計やる気の無い人を切り捨てるようになったと思います

しんすこ: ほっとこう! @コーブランド

コヤマン: わかるーw >一切やる気ない

コヤマン: まあ、そうも言ってもらえないという面もあるのだけれどw

いのみ: (あれ? 昼間の悩みだ。向上心・・・ごにょごにょ)

ばんばん: さて、ひととおり参加されたみなさんには伺えましたね。

コヤマン: はい。

softest: はい。

ばんばん: で?

コヤマン: 講師は? w

(2分ほど沈黙が流れる)

ばんばん: やっぱ私が言わないと進まないのかなこれはw

softest: m(_)_m

ばんばん: じゃあね、ワークショップを企画運営していた中で得たもの、という観点でお話しますね。

コヤマン: あい。

いのみ: はい。

yumiko: 興味津々!

ばんばん: これまでの歴代の方々は、正直、講師慣れしている方々で、準備も当日のまわしかたも、とても計算されていました。

それに対して今年は、本当に手作りの状態で、フラットな仲間が演習内容を考えて、つくりあげた、という状態でした。

コヤマン: うんうん

ばんばん: だから、これまで見えていなかった苦労やタスクといったものがたくさん見えました。

当日も、思いっきり抜けていたことがたくさんありました。私が2日目の午前中姿を消したのも実は抜けていたタスクに対応していたからです。

参加された皆さんにとっては、もしかしたら物足りないこと、困ったことなど、多かったかも知れません。

ただ、WACATE は、参加される方々も、企画する側も、講師も、みんながお互い加速しあう、「セミナーではなく大勉強会」であり、そういう点で、今回は、WACATE らしいワークショップになったのではないかなあ、と思っています。

コヤマン: ^^

しんすこ: お互いに、ですしねー。

いのみ: Win-Win 加速?

yumiko: いいですね! みんなでお互い加速!

ばんばん: たぶん、今の参加者であれば、お題はどんなにプアでもワークショップとして成立しちゃうところがあるんですよ。

でも、それに頼るわけにもいかないので、レベルの調整をしたり、ボリュームを考えたり、面白いことを仕込んだり・・・

コヤマン: いや、バランス調整が絶妙でしたよ。本当に。

softest: 唯一の失敗は、ミミがうまくつけられなかったことでしょうか?

コヤマン: かもw >softestさん

ばんばん: www

いのみ: みみw

ばんばん: そーなんですよ髪の毛がネコっ毛ですべりやすくしてwまとめ髪にしたら滑るって意識が欠けてました;

は、いいとしてw

得たもので一番大きかったのは、いい加減な気持ちでできるものじゃなくて、たくさんの配慮が必要なんだなあ、ということで、これは経験してみないとわからないものだと思います。本当に今回担当できてよかったと思っています。

ということで、次は君たちの番なのだw

Moeko: みなさんすごいですねえ。頑張ってください

ばんばん: こらー! 他人ごとにするなーwww

コヤマン: ww 次は「君たち」の「君たち」は「参加者の君たち」かな?

ばんばん: そうです。

コヤマン: うんうん^^

ばんばん: 加速しなきゃ!!

しんすこ: しなきゃ!! (しすぎ)

コヤマン: ワークの設計、面白いよ!
ばんばん: ちゃんと今回資料残してあるからね♪
ばんばん: 振り返りコメントもおもいきし書いたからね♪
softest: ワーク教材の改善、まだできてないですね^^ ;
コヤマン: が、がんばりましょうw >softestさん

ばんばん: あ、そういえば、ディナーのときに、景品名の領域が2行になっているのに気づいた人ってどのくらいいるのでしょうか?

コヤマン: テスト対象では1行だった領域が、ディナー用のモノでは2行に改善されていた、とゆーw

Moeko: 正直商品名は見えてませんでした…抽選結果は見ただけど(笑)

Moeko: 司会してるほうが楽しかったし!

ばんばん: そーか、みてないのかっみんなwww

いのみ: はい。同じくww

いのみ: それは何かのトラップですか?気づいたら何か起きていたとか?

コヤマン: **スター☆のカリスマ性の前にはかなわない…**かorz.

いのみ: 隠しイベント発生?

softest: 景品名の左右に☆マークはついてましたね

ばんばん: あー、気づいてないなら教えてあげないってことでいいですかねwww

いのみ: えーっ

コヤマン: 裏話ってコトでw

yumiko: ええー

Moeko: :(

ばんばん: そのほうが今後も楽しめますよ♪ふふ。

いのみ: 今後も楽しめる?・・・何だろう、気になるなる。

コヤマン: さてさて

コヤマン: では、ばんちゃんの熱いメッセージを聞いたところで本日、3hを回ってしまいました^^ ;

とゆーワケで、今回のてすバナはここらでお開きにします!

Moeko: おつかれさまでした

しんすこ: おつかれさまでした 面白かったです。

いのみ: お疲れ様でしたー (ぱちぱちぱち☆)

オウミ: おつかれさまでしたー

yumiko: おつかれさまでしたー

[0:31]おひらき

参加者は参加者なりに、リピーターはリピーターなりに、そして講師は講師なりに。「何か」を持ち帰ったことが伝わるチャットでした^^

最初の予定と少し変化があったかと思いますが、とても大切なものを持ち帰ったのが伝わってきました。

参加者の生の声が聴けるのは「てすバナ」か、参加者との飲み会、そしてWACATE当日くらいかも!

ぜひ、興味のある方は参加してみてくださいね♪

■参加方法と次回予告だよ

ロチャットに関する要件は以下の通りです♪

Skypeのチャット機能を利用します(ボイス通信は使いません!)

・グループに参加していただきますので、コンタクトリストにない人が含まれるチャットに参加できるように設定してください

・チャットに表示される名前を、Magazineに掲載してよいハンドルネームに設定してください

次回開催は・・・

9/17(土) 21:00~ chat 開始!…はもう終わったので

10/15(土)

21:00~ chat 開始!

20:55にはパジャマに着替えてskype前集合♪

テストのお話しましょう♪

テーマは「WACATEについて考えよう!」を予定しています!

■参加申し込みは以下の方法で!

=====

WACATE-Magazine 編集部のチャット窓口

(magazine-chat@wacate.jp)に

「てすバナ参加希望」という件名で

以下の情報を添えてメールしてください。

・名前

・Skype名(アカウント名もしくは登録アドレス)

・チャットで語りたこと

=====

皆さんのお申し込みをお待ちしております☆

今回のチャットルームオーナー:コヤマン

Software Test Topics

当番：上田卓由 (Magazine 編集部)

こんにちわ、上田です♪♪♪
さてさて、もう9月になりました。
昼間は相変わらずめっちゃアツいですが、夜は涼しくなってきましたね～

さてさて、そんなわけで、書籍やイベントなどのお役立ち情報をみなさまにお届けしていきたいと思います^^

【PDF】Quality One Vol.15 2011年8月号

Quality One 最新号！

<http://juse-sqip.jp/qualityone.html>

Quality One の8月号がWebに掲載されています。

上記 URL からダウンロードください♪

【書籍】Testing Experience Vol.15 (September 2011)

Play the game, test the Game

http://www.testingexperience-shop.com/epages/61284435.sf/en_GB/?ObjectPath=/Shops/61284435/Products/15092011

Vol.15 は表紙、サブタイトルからしてゲームを対象にしたテストの特集のようです。

ゲームを対象にしたテストは非常に興味がありますね～♪
(ゲームって、どーやってテストしてるんだろ??)

価格は8€ + 送料となっております。

【書籍】ソフトウェア信頼性の基礎ーモデリングアプローチー

信頼性を体系化した、唯一の和書。

<http://astore.amazon.co.jp/wacate-22/detail/4320122887>

著者：山田茂

出版社：共立出版

ISBN-10：4320122887

ISBN-13：978-4320122888

発売日：2011年8月9日

価格：2940円

ソフトウェアの信頼性を理論と応用を、教科書・参考書として体系的にまとめた唯一の和書になります。

理解を深めるための演習問題も掲載しているみたいです。

【イベント】JaSST' 11 Hokkaido

JaSST を、北海道から。

<http://www.jasst.jp/archives/jasst11s.html>

開催日：2011年10月21日(金)、9時30分～18時 (情報交換会は18時10分～19時30分を予定)

場所：札幌市教育文化会館 (札幌市中央区北1条西13丁目)

参加費：3,990円 (情報交換会は無料)

お申し込み〆切：2011年10月14日(金)18時まで

テーマは「JaSST DO IT」です。

基調講演は日本電気の吉澤智美氏による「テスト開発レトロスペクティブスーみなさん、そのテスト案になってますか？」です。

参加チケットは「初心者向けテスト設計ワークショップ」と「経験者向けテスト設計ワークショップ」のどちらかを選択する必要があるとのこと。このチケット種別がそのまま「テスト設計ワークショップ」のセッション種別になるみたいです。

情報交換会は、無料ですね^^

【イベント】JaSST' 11 Tokai

JaSST を、東海から。

<http://www.jasst.jp/archives/jasst11n.html>

開催日：2011年11月11日(金)

場所：名古屋市中心企業振興会館 4F (名古屋市千種区吹上二丁目6番3号)

テーマは「やろまいか！東海」です。

地域での新しい取り組みや現場の改善事例を共有することです。

JaSST のページ (<http://www.jasst.jp/>) を確認すると、参加申し込みは開始されていないようです。

ちなみに、JaSST の内容と関係ないですが、開催日が11年の11月の11日と、、、1がそろっていますね^^

【イベント】JaSST' 11 Kyushu

JaSST を、九州から。

<http://www.jasst.jp/archives/jasst11k.html>

開催日：2011年11月25日(金)、9時30分～18時 (情報交換会は18時30分～20時)

場所：福岡システムLSI総合開発センター (福岡市早良区百道浜3-8-33) (予定)

テーマは「テスト仲間を増やそう！(仮)」です。

ポスター発表の募集締め切りは2011年9月20日(火)です。こちらも参加申し込みは開始されていないようです。

このコーナーでは、書籍やイベントの情報を募集しています。

例えば、「来月勉強会とか OFF 会とか開催するんだけど掲載してくれない？」といったものでOKです。

開催地も、日本全国津々浦々、どこでもかまいません。

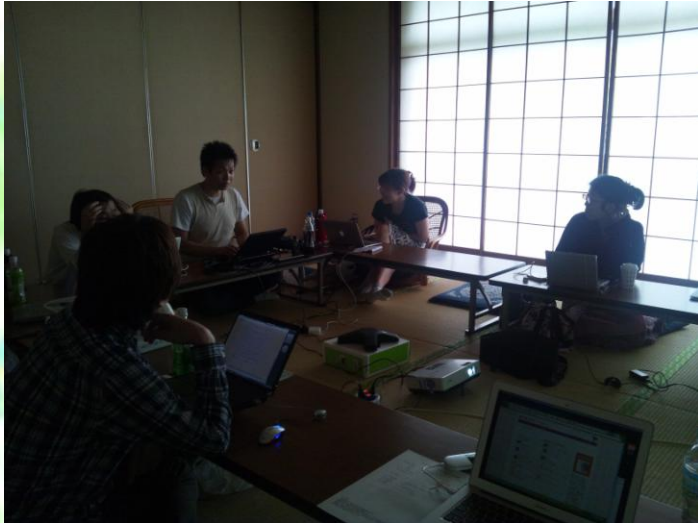
情報をお待ちしております m(_ _)m

WACATE-Blog 出張所

◆WACATE 2011 冬準備開始!

とうとう都内某所でキックオフを迎えました!
「WACATE 2011 冬」

新実行委員を交えてのキックオフとなりました。
これまでと比較すると少し遅めのキックオフとなり、これから集中して事にあたります。



少数精鋭の実行委員達が
「集中して創り上げていく」と決断してからの動きの強さ、早さは戦慄を覚えるほどです。

そして、その熱さも。

WACATE 2011 冬も、今から楽しみになってきました!
実行委員は既に走り出しました!

◆WACATE 実行委員募集中♪

さて。走り出した WACATE 実行委員会ですが、
毎回新しい実行委員を募集しています。

まだセッションの詳細が決まっていない今の時期がチャレンジ時♪

WACATE 実行委員会は
「実行委員になる覚悟完了!」と決断した方をお誘いしております。

覚悟が出来た方はぜひ、知り合いの実行委員にお声かけくださいね。

熱く加速している実行委員との本気の議論は、きっと有意義なものとなるでしょう。
遠方の方でも議論や会議への参加も可能です。

◆次の WACATE に向けての近況

現在の次の WACATE に向けての活動は以下です。

◆実行委員会ネタ

- ・課題について検討していこう
- ・これからの WACATE について考えていこう
- ・各セッションをナマで観れなかった実行委員のためにビデオ観賞会しよう!
- ・WACATE2011 冬、キックオフ!
- ・新実行委員 JOIN!
- ・既にオンライン会議にてドライブ中!

◆WACATE ネット

- ・ManiaX Vol.5 発刊しました♪
- ・冬の日付、仮決定!
- ・冬のテーマ、仮決定!
- ・冬のクロージング講師の候補の方を選定!
- ・冬のセッション枠、考え中!

…とこんなカンジです!

さあ、君も WACATE 実行委員会で一緒に加速してみないか!?

書いた人: コヤマン

開運

源太郎のソフトウェアテスト占い

※「ソフトウェアテスト占い」とは…
日本の伝統的な暦で知られる気学(九気性)をもとに、日本古来の統計学とソフトウェアテストで培った時代の統計学を組み合わせ考察された占いである！(笑)

	生まれ年	8月の運勢(8月8日~9月4日)
一白水星	S38/S47/S56/H2	運気は盛運なれど 急激な上昇は見られない のであまり期待はせぬこと。焦らず慎重な言動を心がけよ。周囲の騒動には立ち入らず 客観的な立場を保つことが肝要 なり。次の飛躍に備えて力の蓄積を図るが吉なり。酒・異性関係には 注意すべし 。
二黒土星	S37/S46/S55/H1	運気は 下降気味 のため万事に油断せぬよう。本格的な対応はすべて 延期し好機を待つ が吉なり。人のおだてに乗ると 大きな失敗を招く恐れ があるので、注意すべし。北西の方角が吉。良き理解者が求められるであろう。
三碧木星	S36/S45/S54/S63	本命星の影響で 運気は盛運に向かう であろう。迷いが無ければ 進んで吉 なり。優柔不断は凶なり。迷いがあることは確信を持れるまで 時期を待つ ことが賢明なり。先走った行動は 争いのもとになる ので注意すべし。
四緑木星	S35/S44/S53/S62	運気は 上昇している ので、躊躇せず行動に移して良し。しかし 独断は危険が多い ので注意すべし。身边にも吉事あり引き立てもあるであろう。坤宮に会しているので、物事の動きが 遅い が、焦らず着実に進むことが吉なり。
五黄土星	S34/S43/S52/S61	運気は未だ 低迷を続けている が決して悪い月ではないであろう。臆せず前進するほうが効果的と心得よ。離宮に会しているので 熱しやすく冷めやすい 。無理な暴走・独走は 危険 が伴う恐れがあるので注意すべし。慎重に事を進めることが吉なり。
六白金星	S33/S42/S51/S60	暗剣殺なれど本命星と相生のため、運気は 好運ながら非常に乱れが多い 月ともいえるであろう。本月は、静かに周囲を観察し 大きな行動は禁物 と心得よ。欲を出しすぎると 周りから叩かれる のであろう。酒・異性関係でのトラブルには 注意すべし 。
七赤金星	S32/S41/S50/S59	運気は未だ 本調子とは言えず大きな事業は控える が吉なり。周囲との相談も相応にしておかぬと トラブルのもと になりかねないので、 注意すべし 。不平不満からは何も生まれない。現状維持が肝要なり。
八白土星	S31/S40/S49/S58	本月の 本命星と相克 、年盤上は 五黄殺 、震宮に会しており、全てが 反対の方角 に向かい思わぬ結果を招いてしまうこともあるので注意すべし。されど力を蓄えるには 良い時期 なので、自分の仕事を 1つ1つ早く することが吉なり。
九紫火星	S30/S39/S48/S57	本月の運気は 波瀾にとんだ月 になるであろう。心の迷いも生じやすく 精神的に落ち着かぬ日々 が多い。業務上での 争論も 考えられるので 慎重な言動 が肝要なり。必要以上に譲歩することないが、相手の面子にも配慮すべし。

月盤一白水星

年盤七赤金星

南 五黄殺			南				
東	9	5	7	6	2	4	西
	8	1	3	5	7	9	西 暗剣殺
	4	6	2	1	3	8	
	暗剣殺 北			北			

◆今月のチェックポイント!

今月は「一白水星」中宮となり【流れる】と卦象の影響により物事「**トラブルが多い**」る月なり。今年「七赤金星」中宮であり「一白水星」とは相性のため、「育む」という面も出るであろう。ただし「一白水星」の特徴の一つである「**頭が良い**」という面から自分自身を「育む」ことが吉。今月は、「**頭が良い(冴える)**」ので自分自身を「育む」ことが良い月と心得よ!!

★今月のラッキーテストアイテム

一白は「水」「**献身的**」の特徴がある星です。「**献身的**」と言えば「**乳母(Nanny)**」を思い浮かべます。プロジェクトマネージャには「**乳母**」と同じスキルが必要だそうです。より良いテストのために「**テストマネジメントスキル**」について、見直してみませんか?

今月のSTAR★

◆ManiaX vol.5の頒布を終えて

スター☆が忙しい中、ManiaX 頒布チームのために差し入れを持ってきてくださいました。

そして温泉に行って汗を流したあとは…打ち上げです。

にこやかに笑うスター☆



何かを感じたのか、突然変身です。ジャキーン！



なぜか黄昏れながらメンバーを労ってくれるスター☆の姿に一同感動です。

きっと、何かフェイスフラッシュ的な技を使ったに違いない。

◆再度スター☆降臨。

ところは代わり、WACATE-SNS 上であがった企画「ラムしゃぶツアー」的一幕。かんぱーい♪



イベントの後にも関わらず WACATE の有志がたくさん集まりました☆

皆がイベントで疲れているのを見た我らがスター☆はなんと、自ら「アク取り」を率先！



なんとという優しい心をお持ちのことでしょう。

若い技術者たちが肉を平らげていく中、「若いものが中心になっていくのに、後ろからサポートするぜ」という気概に満ち満ちています。

もくもくとアクを取るスター☆。なんと神々しい。

そして…ジャキーン！



なんとアクを取り終わった後にはまた変身して参加者の皆さんを癒すためにフェイスフラッシュを。

さすがスター☆あまりの優しさに写真を取るレンズが涙で曇っています。

け、決して湯気じゃないんだからねっ！

書いた人：コヤマン

❁お知らせ❁

10月31日(月)に WACATE-Magazine vol.34 発行します！(たぶん)

今回は「JaSST Report!」をお送りします。

来たれ！投稿戦士！

WACATE-Magazine では“ソフトウェアテストや品質に関する記事”を常に募集中です。
来たれ！投・稿・戦・士！！！！

WACATE-Magazine はボランティアベースで発行されています。したがって原稿料は出ません。※ノーギャラです。
投稿いただいた原稿の掲載可否、掲載時期については編集部で決定させていただきます。
特定の商用ツールやサポートなど営利色が強い原稿は原則として掲載いたしません。
レイアウトなどは全て編集部で行います。また、特に戻り確認などは行いません。
単なる論文は掲載しません。紙面の雰囲気を読んだ、イイ感じな文体や内容をお願いします。
公序良俗に反すると思われるものについても掲載しません。

以上を了解した上で、覚悟完了！な方は WACATE-Magazine 編集部「magazine@wacate.jp」まで、是非ご連絡ください。
折り返し、担当より要綱をご連絡いたします。
楽しい、そして役に立つ紙面にするため、是非ご協力いただければ幸いです♪

☆その他、WACATE-Magazine では以下の情報をお待ちしています☆

- 書籍情報(オススメ書籍情報も可)
 - イベント情報(ソフトウェア/品質/テスト関連)
 - 勉強会情報(ソフトウェア/品質/テスト関連ならなんでも)
 - オフ会情報(ソフトウェア/品質/テスト関連)
 - デザート情報(甘いものならなんでも。イカス！やつで。)
- などなど、お待ちしております♪



来たれ
次世代の
戦士達よ！！

WACATE実行委員募集中♪

★★★ WACATE 実行委員募集中 ★★★

編集後記

きたー☆★天高く馬肥ゆる秋…(´▽`)
よえせ★秋の夜長に「テスト」を着にウィスキーなぞいかがでしょう？
コヤマン★WACATE 2011 冬準備開始！そろそろ予告開始です！
あらかみ★もう秋ですなあ～…皆さんにとっての秋は…
「読書」「スポーツ」「食欲」…「テスト」!？

★あくづけ★

2011/09/25(sun)はっこ
WACATE-Magazine へんしゅつ
✉Magazine@wacate.jp
<http://wacate.jp/Magazine/>